

都市ガスの小売全面自由化に関する 相談について

平成29年4月26日

内閣府消費者委員会事務局

都市ガスの小売全面自由化に関する相談件数、相談者の特徴、相談事例について

PIO-NET抽出結果(平成29年3月31日までに登録されたデータ)より

- **相談件数**:2016年4月～2017年3月末までに55件(2017年に入り増加)。
うち、60歳代以上からの相談が61%(60歳代22%、70歳代24%、80歳代15%)。
- **地域別の相談割合をみると、**
一番多い地域が関東(60%)、次いで東海(22%)、関西(14%)の順。
- **相談事例の特徴としては、勧誘、アンケートに関する相談が多い。**

【典型的な相談事例】

勧誘について

ガス会社を名乗る電話があり、ガスが自由化すると言われ、現在使用しているガス料金を聞かれた。不審である。

アンケートについて

ガス自由化に伴い、大手電力会社とガス契約をすると安くなるという業者が来訪。

住所・氏名・電話番号をアンケートに記載し、ガスの検針票も見せた。

しかし名刺等を渡されず、会社名や個人名は不明。名札もよく見えず不安。